

<p>3.出来形及び出来ばえ</p>	<p>Ⅱ.品質</p>	<p>a</p>	<p>a'</p>	<p>b</p>	<p>b'</p>	<p>c</p>	<p>d</p>
<p>砂防構造物工事及び地すべり防止工事(集水井戸工事を含む)</p>	<p>Ⅱ.品質</p>	<p>□ 評価対象項目の履行状況(評価値)と品質関係の試験結果のばらつきとから判断する。</p> <p>【関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験】 ※ばらつきの判断は別紙-4参照。 別紙-3の作成は別紙-5により行う。</p>					<p>□ 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を超え不適合に該当する。</p>
<p>【評価対象項目】 [共通]</p> <p>□ 1. コンクリートの配合試験及び試験練りを行っており、コンクリートの品質(強度、水セメント比、最大骨材粒径、塩化物総量、単位水量、アルカリ骨材反応抑制等)が確認できる。</p> <p>□ 2. コンクリート受け入れ時に必要な試験を実施しており、温度、スランプ、空気量等の測定結果が確認できる。</p> <p>□ 3. 圧縮強度試験に使用したコンクリート供試体が、当該現場の供試体であることが確認できる。</p> <p>□ 4. 施工条件や気象条件に適した運搬時間、打設時の投入高さ、締固め方法及び養生方法が、定められた条件を満足していることが確認できる。(寒中及び暑中コンクリート等を含む)</p> <p>□ 5. コンクリートの圧縮強度を管理しており、必要な強度に達した後に型枠及び支保工の取り外しを行っていることが確認できる。</p> <p>□ 6. 地山との取り合わせを適切に行っていることが確認できる。</p> <p>□ 7. 鉄筋及び鋼材の品質及び規格が、証明書類で確認できる。</p> <p>□ 8. クラックが無い。</p> <p>□ 9. その他(理由)</p> <p>[砂防構造物工]</p> <p>□ 10. コンクリート打設まで、錆、泥、油等の有害物が、鉄筋に付着しないよう管理していることが確認できる。</p> <p>□ 11. 鉄筋の組立及び加工が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</p> <p>□ 12. 施工基面を平滑に仕上げていることが確認できる。</p> <p>□ 13. アンカーの施工が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</p> <p>□ 14. ボルトの締付確認が実施され、記録を保管していることが確認できる。</p> <p>□ 15. ボルトの締付機及び測定機器のキャリブレーションを実施していることが確認できる。</p> <p>□ 16. その他(理由)</p> <p>[地すべり防止工(抑止杭、集水井戸工を含む)]</p> <p>□ 17. アンカーの施工が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</p> <p>□ 18. ライナープレートの組み立てにあたり、偏心と歪みに配慮して施工していることが確認できる。</p> <p>□ 19. ライナープレートと地山との間隙が少なくなるように施工していることが確認できる。</p> <p>□ 20. 集・排水ボーリング工の方向、角度及び延長が、適正となるように施工上の配慮をしていることが確認できる。</p> <p>□ 21. 杭に損傷及び補修痕がないことが確認できる。</p> <p>□ 22. 杭の水平度、鉛直度等が、設計図書を満足していることが確認できる。</p> <p>□ 23. 既製杭の打止め管理の方法及び場所打杭の施工管理の方法が整備されており、その記録を整理していることが確認できる。</p> <p>□ 24. 既製杭の溶接の品質管理に関して、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</p> <p>□ 25. 場所打杭の配筋、スペーサーの配置及びコンクリート打設等が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</p> <p>□ 26. その他(理由)</p>							
<p>①当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。</p> <p>②削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として比率(%)計算の値で評価する。</p> <p>③評価値(%) = 該当項目数() / 対象評価項目数()</p> <p>④なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p>							
<p>次ページに続く</p>							

3.出来形及び出来ばえ

II.品質

砂 防
構造物
工 事
及び
地すべり
防止工事
(集水井
戸工事を
含む)

●判断基準

		ばらつきで判断可能			ばらつきで 判断不可能
		50%以下	80%以下	80%を超える	
評 価 値	90 %以上	a	a'	b	a'
	75 %以上 90 %未満	a'	b	b'	b
	60 %以上 75 %未満	b	b'	c	b'
	60 %未満	b'	c	c	c

注 試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目（評価値）だけで評価する。